

世界 3.9 億ダウンロードのペイントアプリ「ibisPaint」に 画像生成 AI の学習からイラストを保護する機能を追加 AI 学習妨害ノイズで生成結果の劣化を確認

モバイルペイントアプリ「ibisPaint（アイビスペイント）」を開発・運営する株式会社アイビス（東証グロース、証券コード:9343、代表取締役社長：神谷 栄治）は、2024年5月7日に同アプリのアップデートを行い「AI 学習妨害機能」をリリースいたしました。

ibisPaint の「AI 学習妨害機能」は、画像生成 AI による追加学習を妨げるノイズをイラストに付与する機能です。追加学習とは、比較的少数のイラスト（数十枚程度）を学習させることで類似の作風やキャラクターによる画像の生成を可能とする技術で、この学習によってユーザ独自の作風が模倣されるのを防ぐための機能として開発いたしました。

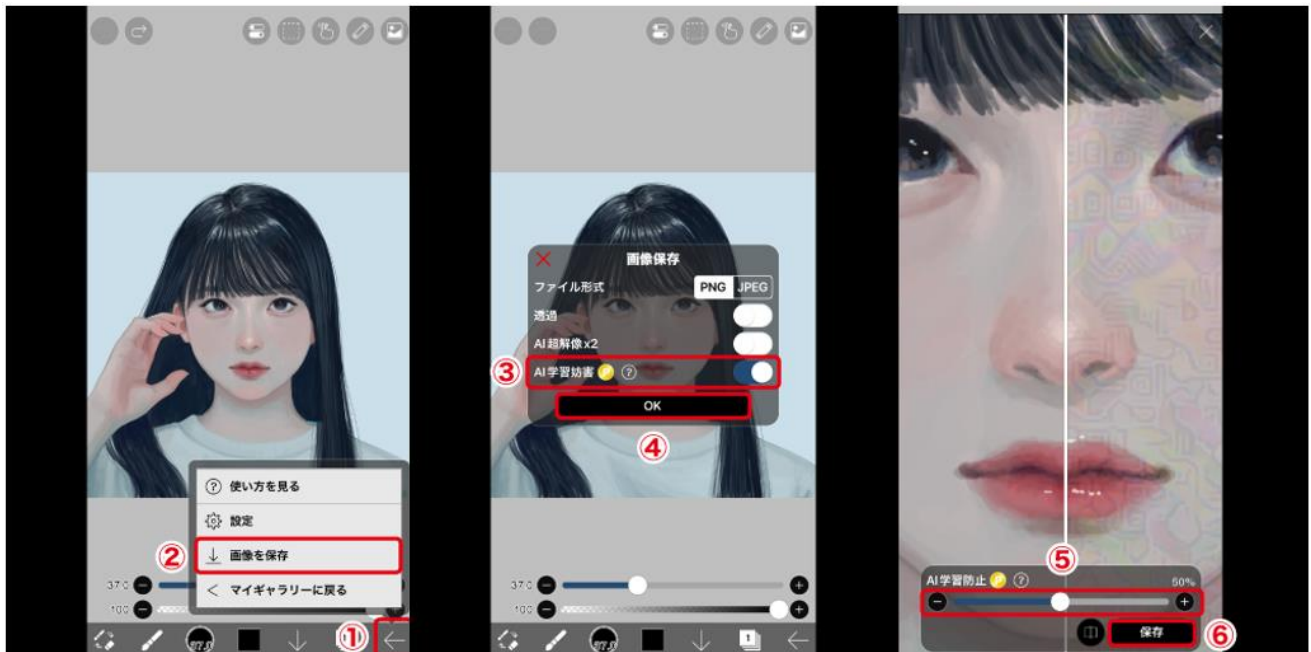


<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社アイビス 経営企画室 堀部・松尾・板坂 TEL:03-6280-3485 MAIL:media@ibis.ne.jp

■待ち時間も回数制限もなし、ワンタッチでユーザのイラストを保護

ibisPaintの「AI学習妨害機能」はアプリのアップデートですぐに使用することができます。別途のプラグインや設定の必要はありません。完成したイラストを保存する際に「AI学習妨害」をオンにすると、フィルターの濃さを調整するスライダーが表示され、妨害の強度を任意で設定することができます。ノイズはすぐにイラストに反映されるので、待ち時間も発生しません。



そのほか詳しい機能説明・操作方法はこちらからご確認ください。

新機能「AI学習妨害機能」の紹介：<https://ibispaint.com/newFeature.jsp#ver120100>

リリース仕様

本機能は有料会員限定のサービスとなっており、スマートフォン/タブレット向けアプリ及びPC (Windows) 版のサブスクリプションサービスであるプレミアム会員にて提供しています。

◆ ibisPaint グレード比較表

	無料版 (スマホ・タブレット対応)	プレミアム会員 (スマホ・タブレット対応)	プレミアム会員 (Windows PC対応)
広告表示	あり	なし	なし
基本機能	○	○	○
プレミアム機能※	×	○	○
新機能「AI学習妨害機能」	×	○	○
クラウドストレージ	64MB	20GB	20GB
価格	無料	月額300円 年額3,000円	月額300円 年額2,950円

※ プレミアム機能の詳細は ibisPaint 製品ページ (<https://ibispaint.com/product.jsp>) をご確認ください。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社アイビス 経営企画室 堀部・松尾・板坂 TEL:03-6280-3485 MAIL:media@ibis.ne.jp

モバイルペイントアプリ「ibisPaint」について

「ibisPaint（アイビスペイント）」は、指一本で本格的なイラストが描けるモバイルペイントアプリで、基本的な機能は無料、さらに高度な機能を有料会員向けに展開中。19言語に対応し、世界200以上の国と地域からのダウンロード数は累計3.9億を達成（2024年4月末日時点）。モバイルペイントアプリで世界のコミュニケーションを創造する、をモットーに、日本のアニメや漫画のお絵描き文化を、Z世代やα世代を中心とする世界中のユーザへ届けております。



日本企業発のアプリとして

欧米のアクティブユーザ数 4年連続 No.1*

全世界でも4年連続トップ3以内にランクイン

*2020年～2023年。全カテゴリ iPhone & Android Phone 合算、data.ai 調べ（「欧米」は欧州+米州を指す）

URL : <https://ibispaint.com>

株式会社アイビスについて

株式会社アイビスは、モバイルに精通した高度な技術のエキスパート集団です。モバイル無双で世界中に“ウォ！”を創り続けるというミッションのもと、自社の技術を地球の裏側まで届けるべく、ビジネスをグローバルに展開しております。今後もユーザの皆様の要望に応えるために、さらなるアプリの機能拡充や使いやすさの向上に努めてまいります。

会社名 : 株式会社アイビス
本社所在地 : 東京都中央区八丁堀一丁目5番1号
代表取締役社長 : 神谷 栄治
事業内容 : モバイルペイントアプリ「ibisPaint」の開発／運営、
及び受託開発／IT技術者派遣
設立 : 2000年5月11日
上場市場 : 東京証券取引所グロース市場（証券コード9343）
URL : <https://www.ibis.ne.jp/>



※メディアの方に限り、本文章に使用されている画像は許諾なく使用して構いません。